



西の明星

学校教育目標「優しく 賢く 逞しく」～今が大切～



ふじみ野市立大井西中学校
学校だより 第6号(10月号)
令和7年10月1日 発行
校長 榎本 崇

涙の意味

先月、世界陸上 2025 が9日間の日程で東京・国立競技場において開催されました。東京で行われるのは、1991年以来の34年ぶりとのことで、大いに盛り上がりました。私も陸上ファンの一人として、連日テレビにくぎ付けとなり、大きな声援を送りました。

私が特に注目していたのは、男子110mHに出場した村竹ラシッド選手です。パリ五輪でも決勝を走りましたが、今夏8月16日に12秒92で日本記録を0.12秒更新しました。12秒台は日本人初の大記録でした。

世界陸上においても勢いは止まらず、予選・準決勝と順当に勝ち上がり、そのタイムもメダルを期待させるものでした。しかし、決勝では5着。タイム13秒18は、表彰台まで僅か0.06秒差です。村竹選手の健闘に大きな拍手が沸き起こりました。

レース直後、インタビューに答える村竹選手は、「何が足りなかったんだろうな」と声を絞り出すように話し、人目を憚らず泣き崩れました。これ以上ないくらいの努力と研鑽を積み重ねた者の偽らざる心境の吐露でした。テレビの前で私も目頭が熱くなりました。0.06秒差を埋めるものが何なのかは、私には想像も及びませんが、村竹選手はこれまでの道のりを振り返り、きっと足りなかったものを見つけるはずです。彼の流した涙は、悔しさとか不甲斐なさとかでは表現できない、感情の深淵からくるものなのでしょう。

先日、新入大会入間東部大会において、本校女子バスケットボール部が3位入賞を果たしました。以前の大会はもちろんのこと、練習試合でも連敗していた相手校に対して堂々と渡り合い、僅差のゲームを勝ち続けました。まるまる二日間、試合に出続ける経験も初めてのことでしたが、最後まで弱音を吐かず、歯を食いしばってボールを追い続け、準決勝では惜敗したものの、3位決定戦で勝ち切ることができました。生徒たちは、涙を流して喜んでいました。歓喜の涙は、清々しいものでした。

「子供は自分のために涙を流す。大人は他人のために涙を流す。涙は感情のリセットボタン。」これは、タモリ氏がテレビ番組の中で言っていた言葉です。確かに、子供は、痛くて涙を流す、怖くて涙を流す、悲しくて涙を流す、嬉しくて涙を流す、といったように感情のままに涙を流します。一方、大人は自分のことで人前で涙を流すことは少なくなり、代わりに他人への感情移入で涙を流す場面が多くなるような気がします。こう考えると、子供の涙は心の成長に不可欠なものと言えそうです。村竹選手は子供ではありませんが、一つのことに没入し、全身全霊でひたむきに打ち込んできた純粋さは、子供のもつ心の純粋さと同じなのかもしれません。女子バスケットボール部の生徒たちは、もちろん言うまでもないことです。彼女たちは、大きく成長しました。

<11月1日は「彩の国教育の日」>

埼玉県では、教育に関する理解を深めていただくため、11月1日を「彩の国教育の日」、11月1日から7日までを「彩の国教育週間」としています。

期間中は、県や市町村、学校、社会教育施設、各種団体等で、学校公開や親子向け体験教室などの事業が多数実施されます。

この機会に、事業へ参加して理解を深め、身近な人と「自然」「人」「本」「家族」「地域」の大切さや思い出について語り合ってみませんか。

詳しくは、埼玉県ホームページの各サイトを御覧ください。

彩の国教育の日

< <https://www.pref.saitama.lg.jp/f2215/kyouikunohi/> >

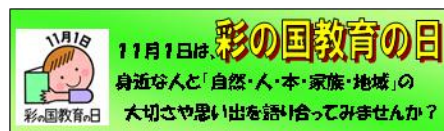
生涯学習ステーション

< <https://www.pref.saitama.lg.jp/f2215/station/index.html> >

※「生涯学習ステーション」とは、県内の指導者やイベント、講座などの生涯学習に

関する情報をお届けし、県民の皆さまの生涯学習活動を支援するサイトです。

問合せ：埼玉県教育局教育総務部生涯学習推進課（TEL 048-830-6972）



新人兼県民総合スポーツ大会入間東部大会

入賞

【女子バスケットボール】

3位 大井西中学校

【陸上競技】

<2年男子100m>

8位 M.T 12 秒 80

<男子400m>

2位 K.Y 57 秒 34 ※県大会出場

8位 S.R 1 分 06 秒 06

<男子800m>

1位 O.R 2 分 09 秒 92 ※県大会出場

<男子1500m>

5位 M.S 4 分 41 秒 20

<男子3000m>

2位 O.H 9 分 56 秒 57 ※県大会出場

<男子110mH>

1位 O.A 18 秒 06 ※県大会出場

<男子学校対抗>

8位 大井西中学校 32 点

<2年女子100m>

4位 Y.S 14 秒 23

<女子200m>

7位 K.C 32 秒 08

<女子100mH>

2位 U.H 16 秒 56 ※県大会出場

<女子4×100mR>

8位 大井西中学校 57 秒 36

【水泳】

<男子100m平泳ぎ>

11位 S.R 1 分 19 秒 70 ※県大会出場

【剣道】

<個人>

3位 O.A ※県大会出場

10月の行事予定

1	水	補習
2	木	補習
3	金	第2回定期試験
4	土	花壇整備
5	日	花壇整備(予)
6	月	
7	火	プール
8	水	学校朝会(表彰) 委員会の日 新人陸上県大会
9	木	3年入間東部統一テスト 新人陸上県大会
10	金	安全点検
11	土	
12	日	
13	月	スポーツの日
14	火	プール 45 授業 放課後歌練習開始
15	水	
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	生徒朝会(合唱)
22	水	
23	木	
24	金	合唱祭
25	土	
26	日	
27	月	駅伝市予選
28	火	
29	水	委員会の日
30	木	
31	金	50周年記念式典前日準備

11月は「いじめ撲滅強調月間」です

いじめられた子供には心身に深刻な被害が生じることがあります。いじめは重大な人権侵害であり、決して許されることではありません。埼玉県では、11月を「いじめ撲滅強調月間」と定め、いじめ問題の根絶に取り組んでいます。いじめを受けていたり、いじめに気が付いたりしたら一人で悩まず相談・通報してください。

<相談窓口等>

○彩の国 よりそうみんなの電話・メール教育相談（埼玉県立総合教育センター）

【相談内容 いじめ、不登校、学校生活】

18歳以下の子供用（無料）＃7300 又は 0120-86-3192

保護者用 048-556-0874

（毎日24時間）

Eメール相談 soudan@spec.ed.jp

※Eメール相談の受信確認及び返信は、平日9時から17時の時間帯に行っています。

※学校や教職員に対する苦情等について、直接、指導や調査等を行うことはできません。



【10月の生活目標】

○自分に課せられた責任を果たして
クラスに貢献し、学年・学級・自己
の成長につなげよう

